

2月13日ボランティア校内活動の様子



アースデイ西東京の田中敏久さんをお迎えし、地域のつながりを大切にしながら環境保全に取り組むお話をうかがいました。田中さんのあたたかいお人柄と豊富な経験に触れ、話を真剣に聞いている様子でした。

質疑応答では、2年生の男子生徒から「西東京市内で見られる珍しい生物はいますか？」という問いがあり、東大演習林やいこいの森公園、

周りの街中で出会える野生動物について、丁寧にご紹介いただきました。タヌキやカワセミ、オオタカなど、身近なフィールドにもたくさんの生きものが息づいていることを知り、驚きと感動の連続でした。

さらに、これから挑戦してみたいボランティアのアイデアや、実際に活動続けるためのコツまで、具体的で温かいアドバイスをたくさんいただきました。そのお話を聞いて、私たち自身の暮らす西東京市を多角的に見つめ直す、とても有意義な時間となりました。地域と自然、人と人とのつながりを大切にしながら、これからも活動をしてまいりたいと思います。